

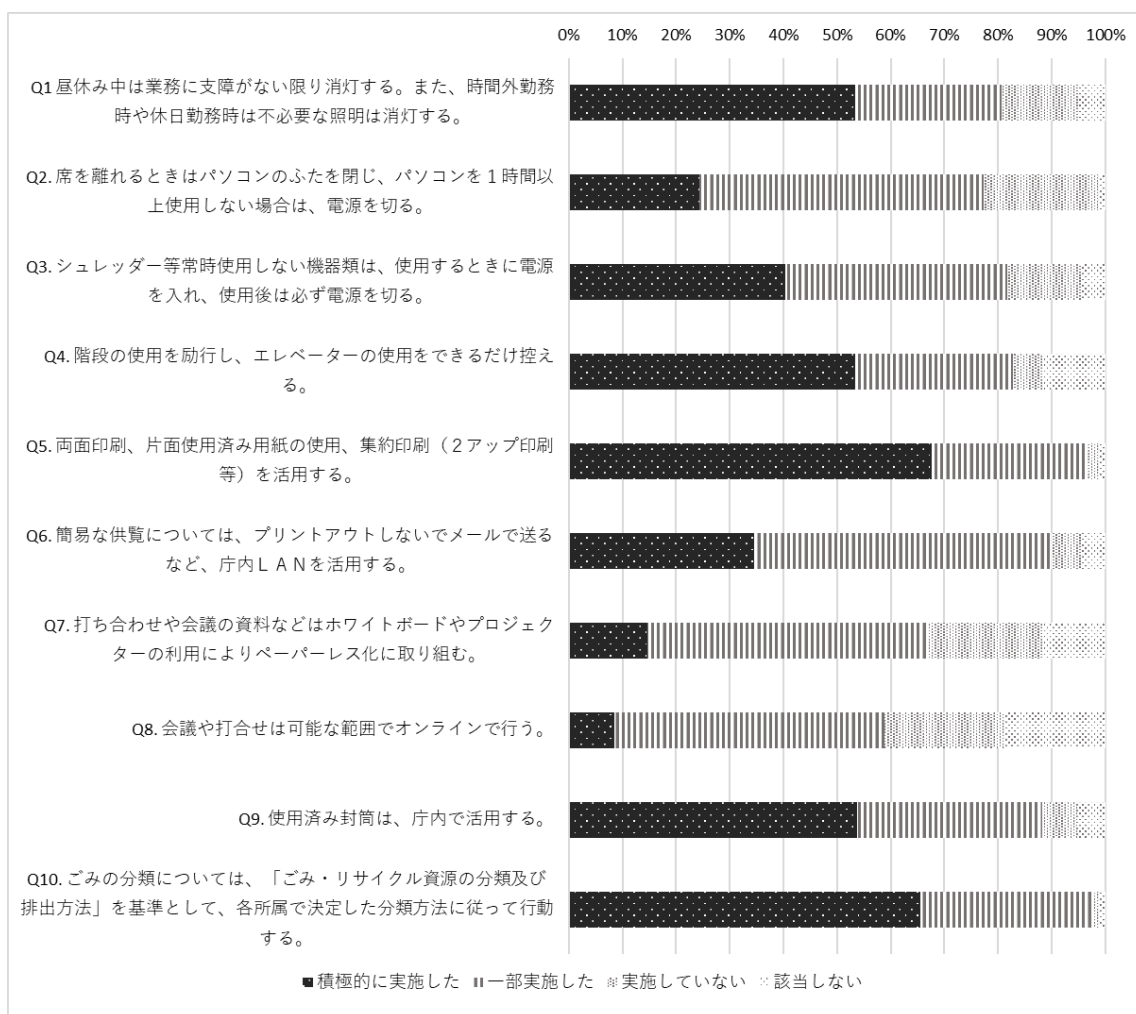
エコオフィス取組状況調査結果

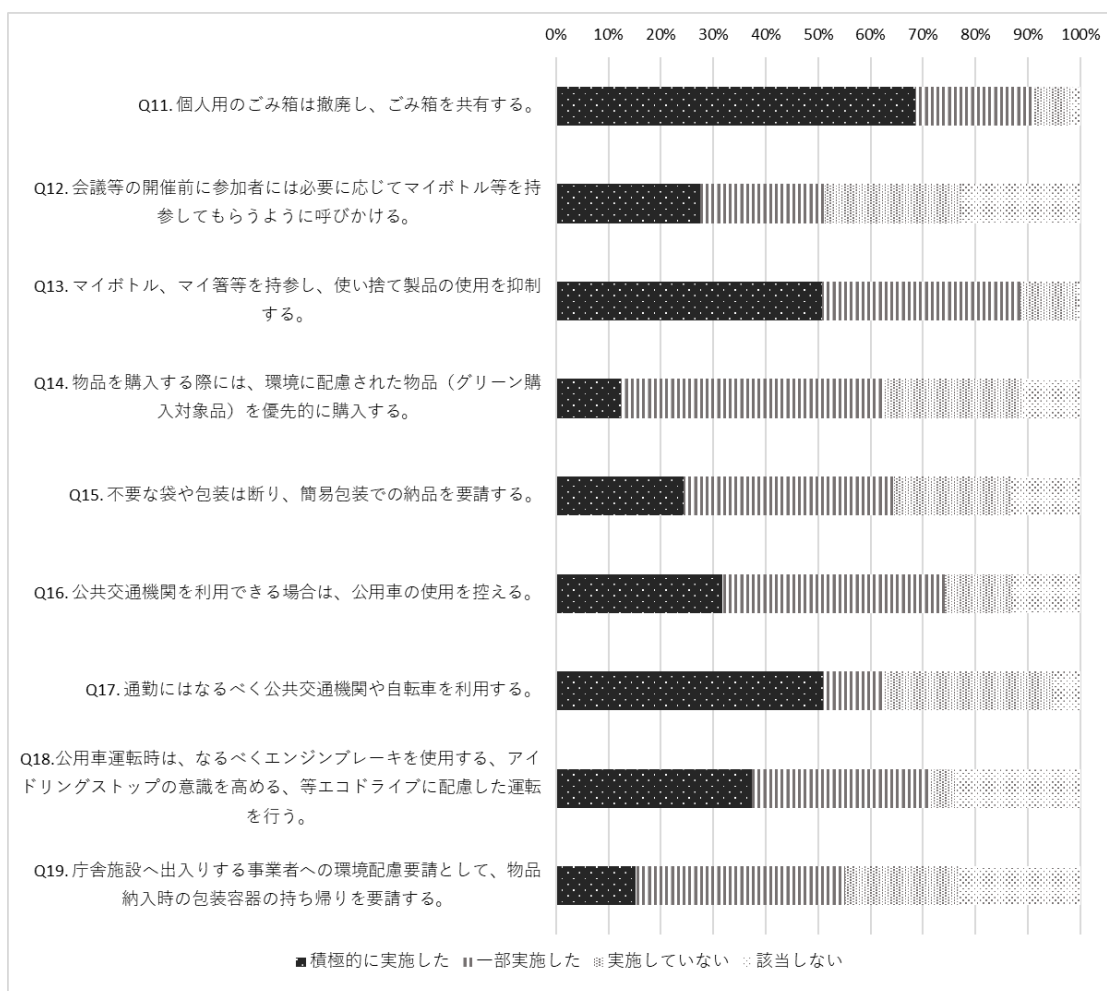
実施期間：令和4年8月18日～9月18日

対象者数：929

回答数：423

回答率：45%





Q20：エコオフィスの取組で、Q1 から Q19 以外のことを実施されている場合、以下にご記入ください。

- Web 会議環境の整備、会議室・打合せスペースへのディスプレイ配布等を実施し、ペーパーレス会議/Web 会議等の推進に寄与している。
- 緑地の保全や緑化の推進により、脱炭素化や生き物の生息環境保全に寄与している。
- 極力電子文書で保管している。
- 保育園という現場の中で、職員だけでなく園児にもエコの話（ゴミの分別・原料について）をすることで、園児たちのエコの意識を高めている。
- エコ推進担当の職員を中心に、子ども達が分かりやすく学ぶ機会を作り、エコ推進の取り組みをしている。
- 子どもたちが水遊びに使った水が、たらいに残った場合は、栽培物や花の水やりに使用している。
- 裏紙、広告や梱包用緩衝材の活用。
- 使用済みの紙の余白部分を切り取り、メモに利用している。

- 使用済みの付箋紙を自分の作業用に何度も使用する。
- 手洗い時の石鹼使用時は水を止める等、節水に努める。
- B5、A4、B4の片面印刷用紙は、必ず区別して残している。そして、紙面を印刷する時、提出する書類以外はその用紙をリサイクルして印刷するようにしている。
- 保育室のごみ箱を複数置き、園児が進んでごみの分別を行えるように環境を整えているとともに日々の生活の中でも身につくように指導している。
- 制作活動などで使用する材料についても必要な分量のみ使い、リサイクルできるように指導している。
- 毎週木曜日を「リサイクルでい」とし、家庭の協力を得ながら古紙回収、アルミ缶回収等に取り組んでいる。
- 気がつけば unnecessaryな電気を消したり、トイレトーパー等紙の無駄使いをしないようにしている。
- 幼稚園(PTA)の取り組みとして、地域の古紙回収に資源になるものは分別して出している。
- エアコンの温度はむやみに下げず、サーキュレーターを活用している
- 幼稚園でも保育中、トイレが終わればマメに電気を消している。また、行事等で保育室を離れる際も、消灯には気を配っている。
- 廃材などを遊びに活用している。
- 教材庫を整理し、使える材料がすぐにわかるようにし、最低限の購入で良いようにしている。
- ウォームビズを含めたエコスタイルの実践。
- ゴミ箱のゴミ袋はコピー用紙の包紙や使用した封筒を活用している。
- FAXをデータ管理し、必要なもののみを印刷するようにしている。
- 生駒駅前第2自転車駐車場の電灯をLEDに切り替え済。
- 空調の設定温度を冷房28.0℃、暖房20.0℃に設定し、中間期は窓を開けて、省エネ環境配慮している。生駒駅南駐車場については、日中は、太陽光が入るため、各階出来るだけ照明を消灯し、夕方に照明を点灯し、省エネに努めている。
- 児童の活動としてエコキャップの取組を行っている。
- 雨水タンクを利用した花壇維持、紙のリサイクル、ペットボトルのキャップの回収、給食の牛乳パックの回収時に全てたたんでのビニール袋の節約
- トイレや廊下の自動消灯設定。校舎屋上のソーラーパネル設置。発電量のモニター掲示

Q21：エコオフィスの取組以外で、本来業務における環境配慮や所属で取り組んでいる独自の環境施策があれば、以下にご記入ください。

- 使わない部屋の電気の使用は電源を落としている。
- 買い物時のエコバッグ使用。

- 自動車に乗らず、近距離は歩く。
- 電気の消灯を心がける
- 幼稚園の備品等、大切に扱い、長く使用できるように日々努めている。
- 今年度よりペーパーレス FAX を実施し、紙の無駄遣いを減らす取り組みを行っている。
- 就業時の個人で出したごみについては持ち帰りを徹底。(市販弁当のゴミやペットボトルは持ち帰りをお願いしている)
- 児童・教職員の環境保全等、持続可能な社会の実現のために、SDG's 教育への取組を開始した。本格的な実施は令和5年度より行う。
- 節電・節水に努めるよう、児童や職員間で積極的に声掛け、確認をするようにしている。
- スーパーエコスクール認定以来、学校全体での環境教育の推進とエコ活動の取組継続。